



## ●第3回市民検討会を開催しました

11月12日（土）に第3回市民検討会を開催し、9名の方にご参加いただきました。

第3回目は「新しい施設の導入機能を考えよう！」をテーマに、新しい施設に必要な機能やサービス、それらのつながりについて、現総合事務所と駐車場の敷地を対象に考えました。

グループワークでは、対象敷地の地図と機能カードを用いながら、各機能の大きさや縦（階数）・横（配置）のつながりを検討し、「具体的な内容」や「配慮すべきこと」を整理しました。次回は、今回欠席の方も参加しやすいワールドカフェ形式で行い、導入機能を深掘りします。

### 1. あいさつ

- ・有識者からのあいさつ

### 2. 市からの説明

- ・第2回市民検討会の振り返り
- ・第3回以降の進め方
- ・導入機能について

### 3. グループワーク

- ・新しい施設の導入機能を考えよう！

### 4. 大学生からの発表

- ・導入機能について

### 5. 発表・意見交換

- ・グループごとに発表、意見交換

### 6. まとめ

- ・有識者からの講評

## 市からの説明

導入機能は、基本方針に掲げる5つの方針（交流・賑わい/防災・災害/機能性/利用しやすさ・やさしさ/自然環境）を踏まえて、どのような機能が新しい施設に必要なかを考えていただきたいと思います。

今後の進め方としては、第4回までの市民検討会で出たアイデアをもとに市で複数案に整理し、その案を2月の第5回市民検討会で示し、ご意見をもらう予定です。

第3回【今回】	第4回(12/10)	第5回(2/18)
新しい施設の導入機能を考える	導入機能をみんなで深める	最終案を確認する

## グループワーク

市からの説明を踏まえて、前回の検討内容をベースに機能を配置して、機能同士のつながりを考えました。

新しい施設に導入したい機能・規模・階数等を、現状の施設や機能の大きさを参考にしながら機能カードで大きさを考え、地図上に配置して新しい施設の規模を地図上に表現しました。

検討に当たっては、基本方針に掲げる5つの方針やこれまでの検討も参考に意見を出し合い、最後に模造紙へ各施設に導入する機能の具体的な内容と配慮すべきことをまとめました。

## <機能カード>



## 大学生からの発表

自主検討として、対象敷地に対する導入機能を3案考えました。

A案は、「極力既存施設リノベーション案」で、現在の中央公民館、保健センターをリノベーションして活用し、総合事務所は駐車場に移設する案。B案は、「津久井総合センター案」で、すべてを1棟に集約する案。C案は、「道路付け替え案」で、総合事務所と駐車場の間の道路を西側に付け替えて、土地を一体化して活用する案。これらをそれぞれメリットやデメリットを整理し発表しました。



# ●グループワークの成果発表・意見交換

## Aグループ

	各施設に導入する 具体的な内容	配慮すべきこと
津久井総合事務所 (窓口)	総合事務所 500㎡ 別館も統合 1Fが良い コピー機 住民票などは1F 屋上にカフェ	駐車場確保スペースあるか、高齢者に配慮 わかりやすい案内 インフォメーションセンター バリアフリーは必要 レイアウト図 住民が関わるのは1F
津久井中央公民館 ホール、貸室、図書室	ホール(1Fに確保)・貸室(老人、子育て にも使える) 老人福祉センターは 分離させる 図書室(2F) 災害時に本を守る	図書室は広く、読書スペースも必要 老人福祉センターと共存・照明が明るめ リノベ時は照明を明るく
津久井老人 福祉センター	老人福祉 センター (相談室・貸室) 500㎡ ・公民館の1Fへ相談室 OR ・公民館と建物を変える(分ける)	
津久井 保健センター	保健 センター 500㎡ ・手続きは1F ・健診室は2F	エレベーターは必要(2台)
相模原西メディカル センター急病診療所	急病診療所 500㎡ ・1Fに配置(公民館)	
駐車場	駐車場 500㎡ ・立体駐車場(2Fにしてスペース確保) ・土砂の壁にもなる(防災)子どもも守れる	
その他	カフェ 広場 子どもの 遊び場 保育園 500㎡ 駐車場分も確保 屋上 展望 会議室は上階 レストラン 施設で生み出した 環境にもやさしい 電気をつかう 保育園は別エリアを検討 (自家消費型) カフェ→新庁舎屋上 (市営住宅、学校) 設置する必要あり 子どもの遊び場→公民館すぐとなり 避難所も必要(ホールを兼用させる)	太陽光発電スペースをつくる 施設で生み出した 電気をつかう (自家消費型) 避難所も必要(ホールを兼用させる)

- ・総合案内+座る場所を作る。
- ・新庁舎屋上に展望レストラン。



- ・住民票などは1Fに。
- ・図書室を2Fにすれば、災害時に本が守れる。

## Bグループ

	各施設に導入する 具体的な内容	配慮すべきこと
津久井総合事務所 (窓口)	総合事務所 500㎡ インフォメーション(案内所) 手続き系まとめた窓口	バリアフリー ・市民利用が多い課は行きやすい場所に ・窓口には貸室の手続き系
津久井中央公民館 ホール、貸室、図書室	ホール 貸室 図書室 500㎡ ・公民館の機能+カフェ ・何にでも使える多目的室	・貸室の窓口は総合案内で ・展示スペース(貸室)は残す
津久井老人 福祉センター	老人福祉 センター (相談室・貸室) 500㎡ メディカルセンターに移設(案)	貸室の一部として、 老人福祉センターの部屋
津久井 保健センター	保健 センター 500㎡	高齢者に配慮、窓口の近く
相模原西メディカル センター急病診療所	急病診療所 500㎡ 相模原赤十字病院と統合(案) →今の場所のまま	
駐車場	駐車場 500㎡ 立体駐車場、第一・第二駐車場 バスターミナル(バスベイ)	増やしたい(イベント時足りない) 公共交通・車利用しやすく
その他	カフェ 広場 子どもの 遊び場 保育園 500㎡ ・多目的室	1F ↑ ・カフェ ↔ 図書室近くに ↓ ・広場でもあり、子どもの遊び場 展示ができる広さ、常時使用可

- ・手続き系の窓口はまとめる。
- ・駐車場を立体駐車場に。



- ・西メディカルセンターは相模原赤十字病院と統合する案はどうか。
- ・多目的室を3Fに広めにとる。

## Cグループ

	各施設に導入する 具体的な内容	配慮すべきこと
津久井総合事務所 (窓口)	総合事務所 500㎡ カフェ 倉庫の共有 倉庫・土木を集約 保健センターを近くに 会議室	施設全体の中心 窓口を1箇所に 土木等の窓口対応少ない課は3階へ
津久井中央公民館 ホール、貸室、図書室	ホール 貸室 図書室 500㎡ 座れる場所、本の情報 貸室にも窓口 ホールを新設	カフェの近く 土砂災害に強い建物
津久井老人 福祉センター	老人福祉 センター (相談室・貸室) 500㎡ 図書室の近く 貸室の窓口 子どもが集まる場所の近く	
津久井 保健センター	保健 センター 500㎡ 総合事務所の窓口の近く 老福の近く	社協の近く 老福との導線
相模原西メディカル センター急病診療所	急病診療所 500㎡ 相模原赤十字病院とまとめる (もしくは森田病院)	
駐車場	駐車場 500㎡ そのままの場所	
その他	カフェ 広場 子どもの 遊び場 保育園 500㎡ ・多目的室	子どもを見守る 本を読めるカフェ

- ・保健センターを総合事務所の窓口の近くに作る。
- ・ホールを新設する。

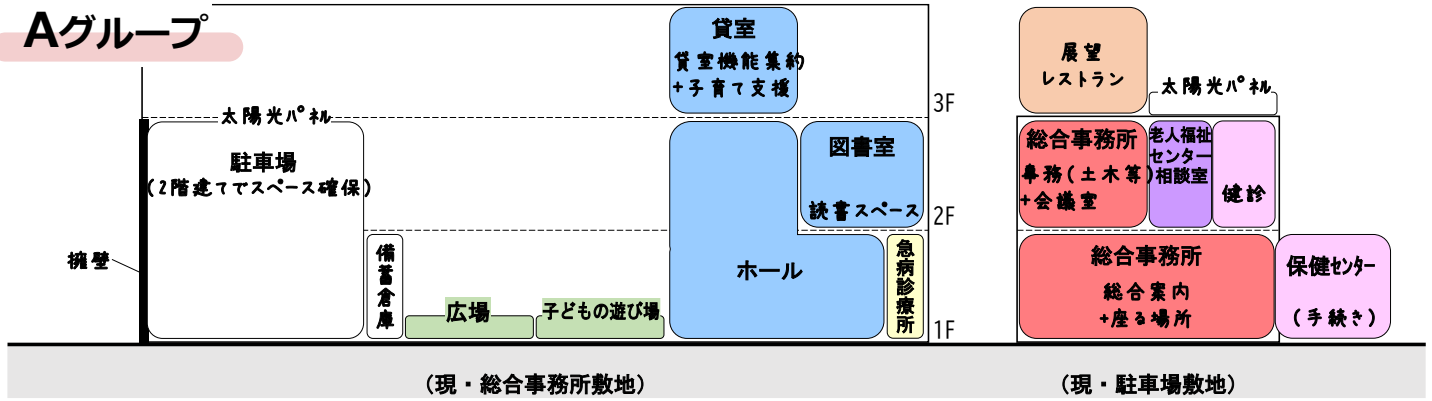


- ・西メディカルセンターを相模原赤十字病院とまとめるのはどうか。

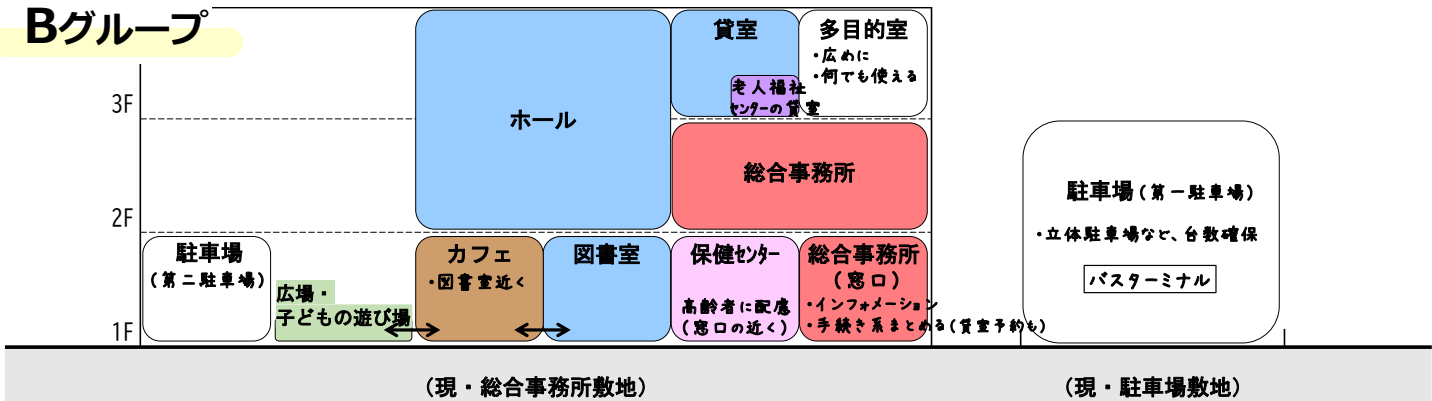


# ● 3グループの検討結果を図式化しました

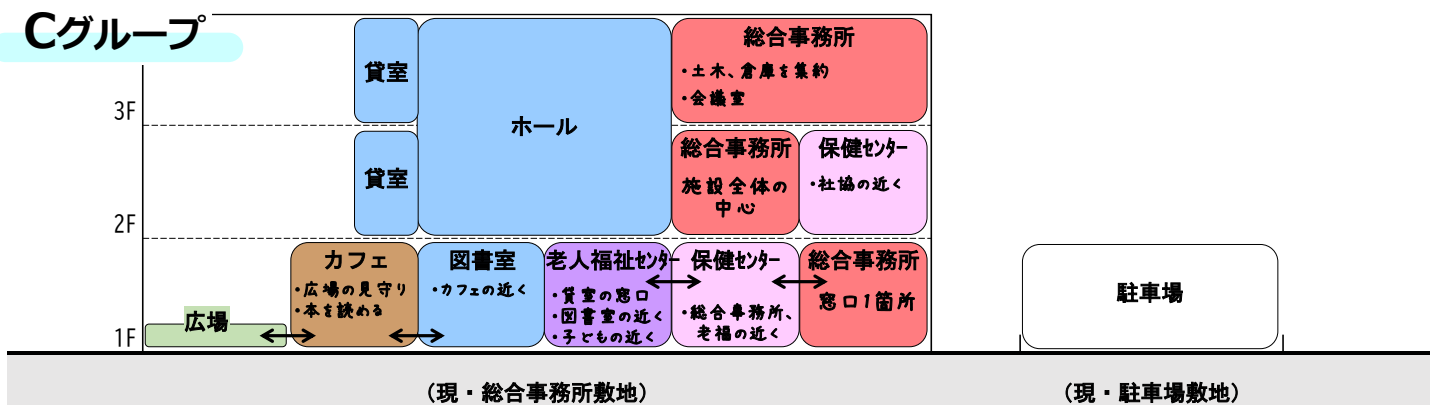
## Aグループ



## Bグループ



## Cグループ



## 第3回のまとめ (ファシリテーター・緑区長コメント)

### ● 志村先生



芝浦工業大学教授

- 機能をどのように導入していくか、配置を考えるのは難しかったと思いますが、頭をひねって1つの問題を解いていくのはなかなか面白かったのではないのでしょうか。
- 今日は残念ながら参加者が少なかったですが、次回はワールドカフェ方式で、3つの案をさらに深めたり、調整することで今回欠席された方の意見も入っていきます。
- 案がまとまってくると抜け落ちてしまうアイデアもありますが、市民の発想は今後のまちづくりに生きるもので、盛り込めなかったアイデアの中にもまちを良くするために大切なポイントがあったりします。再編案にはそうした皆様から出たアイデアも整理して盛り込んでいければと思っています。

### ● 石原緑区長



- 今回は利用者視点での議論があったと思います。今の施設は50年以上前に作った施設なので、今のニーズに合っていないかもしれないし、今求めるニーズも20年後、30年後にはまた違ってくると思います。そう考えると弾力的な運用方法が必要なのかなと思いました。
- 3つの班に共通していたのは、カフェとかレストランが必要だという意見です。市役所はただ単に手続きをするために来る施設ではなく、皆さんが日常生活の中で気軽に使える施設であることが必要なのかなと思います。そういった意味では、今度整備する施設は、長年使う施設になるので、利用者の皆さんにとって使い勝手の良い施設にしたいと思っています。